

令和7年2月10日配信

各報道機関 様

中山間地域づくり講演会を開催します！

佐賀県嬉野市は、中山間地域の振興を図ることを目的として、一般財団法人地域活性化センター顧問、前大分県竹田市長首藤勝次氏を講師にお迎えし、中山間地域づくり講演会を開催します。

首藤氏は2009年大分県竹田市長就任後、都会の人々が抱く田舎暮らしの欲求をくみ取るように、全国初の「農村回帰宣言」を行い市外からの移住を促進、「里親就農」や、牛のオーナー制度等ユニークな施策を展開し、中山間地域農業の振興を図ってこられました。

今回は、生産組合長や農業委員、認定農業者等の農業関係者のほか、市職員、県職員、観光関係者等の参加を予定しています。

記

1. 日時

令和7年2月17日(月) 15時00分～16時30分

2. 内容

中山間地域づくり講演会

演題「中山間地域の振興について」

3. 会場

J Aさが嬉野支所 2階 会議室

4. 講師

一般財団法人地域活性化センター顧問

前大分県竹田市長・観光カリスマ 首藤勝次 氏

<お問い合わせ>

嬉野市役所

産業振興部農業政策課

担当 坂元・植松・前田

中山間地域づくり講演会

日時 令和7年2月17日(月) 15:00~16:30

会場 JAさが嬉野支所 2階 会議室

演題「中山間地域の振興について」

全国初の「農村回帰宣言」、「里親就農」、牛のオーナー制度等ユニークな施策を展開

講師紹介

首藤勝次

1953年10月7日、竹田市直入町長湯生まれ。

長湯温泉の老舗宿「大丸旅館」の5代目経営者。

観光カリスマ。大分県立舞鶴高校から同志社大学

工学部に進学。父親の死去に伴い1976年帰郷。

直入町役場に就職し、広報マンを拝命。

その後、ドイツとの国際交流や文化振興などに取り組んだ。

1998年には温泉療養文化館「御前湯」の館長に就任。

年間14万人の入場者を記録するなど、

「世界に通用する個性的な温泉地づくり」をライフワークとした。

2001年、47歳で直入町役場を退職し、翌年に大分県議会議員に

初当選。3期目の途中で竹田市長選に出馬し初当選。

2009年から3期連続当選を果たした。2021年に市長を退任する

までの間、環境大臣表彰(温泉部門)や日独文化賞などを受賞。さらに、

2016年には第11回マニフェスト大賞を受賞。

座右の銘は「有由有縁」。退任後は、妻と長男が経営する大丸旅館・BBC

長湯(長期滞在施設：林の中の小さな図書館)と次男が経営する美術館を

持つラムネ温泉館の経営アドバイスをする一方、公的事業を推進する一般社団法人

「健康と温泉文化・芸術フォーラム」並びに同「豊後南画SAIKO会」理事長と

して活動が続けている。



お問い合わせ
嬉野市役所
産業振興部農業政策課
担当:坂元、植松、前田
TEL 0954-66-9119